ルヲ本市ニ転職ノ日ヨリ之ヲ通算ニ下ム 昭和二年度中ニ改正セラレタシ

一、昭和六年十二月廿二日付東京市会ノ決議ノ項ヲ即時市会ニ附シ昭和七年度ヨリ実施セラレタシ

—以上—

別記(二)

再要求書

吾等が二月一三日来 三五項要求せしは其の総てを容れしめ 目下、苦状態の下にあって馘首せられることは現在吾等の生活を根底から破壊し其の家庭を餓死と共に文字通り飢餓状態に於かしめるからである 故に吾等は昨年十月書にある通り馘首反対運動を展開し 假にあって續け来たのである 然るに市当局は早数日を経る今日何等回答に対し 誠意なく一遍の考慮 調査の回答にて吾等傭員の生活不安を全く深めて居る 永掛当局前に於ける個人の如く生きたる心地なく日常作業に従事するの状態である。

吾等はかゝる立場から去る三月一三日要求書を提出なし 九月に回答を求めしに 当局は調査に託し 拒絶せることに対し 吾等は断じて黙過し得ざるところである。

依て茲に回答を再要求書と共に提出し 回答を要求するものである

昭和七年三月十七日

東京市 傭員組合

東京市土木局長 牧師 近新三郎殿

再要求項目

一、河港課枝川出張所馘首者ニ対シ今后ノ生活到底成立タタザルニ依リ解雇手当トシテ辞令金額ノ倍額ヲ支給セラレタシ

一、昭和六年度予算中ノ人件費以外ノ費目ヲ徹底的ニ整理緊縮ナシ其ニ千数百名ノ馘首者ニ給与スヘキ諸手当トヲ合ミタル財源ニ依ツテ目下計画セラレツヽアル職員ノ馘首ヲ廃止シ現状維持テ現在脅カサレツヽアル職員不安ヲ除キ安カニ日常作業ニ従事スル様セラレタシ

別記(三)

檄

兄弟諸君、

市役所ではスキがあったらおれたちの首をブッタ切ろうとねらってゐるぞ、近頃各無産党さへ一生懸命で戦線の統一を呼んでゐるではないか、一たい従連の首になったらどうする人だ胃の腑がカラッポになって死ぬことだこのときにアーダ、コーダと云ってゐるとケツ穴の小サイ奴はどうなるだろう